

学校法人 東京農業大学

東京農業大学第二高等学校中等部

THE SECOND JUNIOR HIGH SCHOOL, TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE



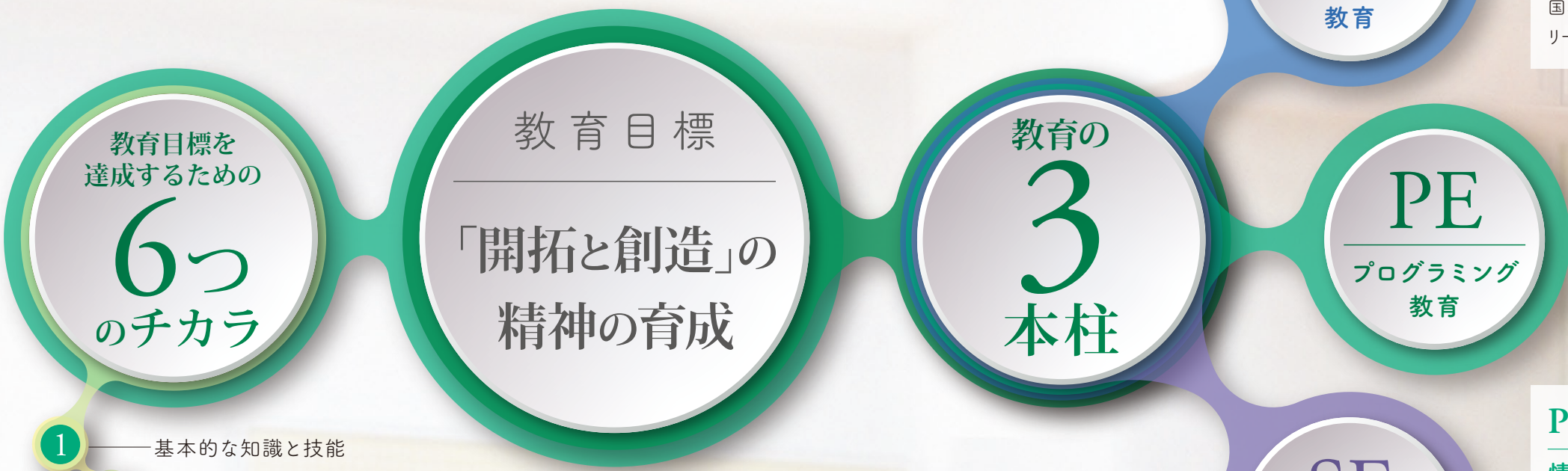
わくわくする「おもしろい！」に
何度も出会える



2027
SCHOOL GUIDE

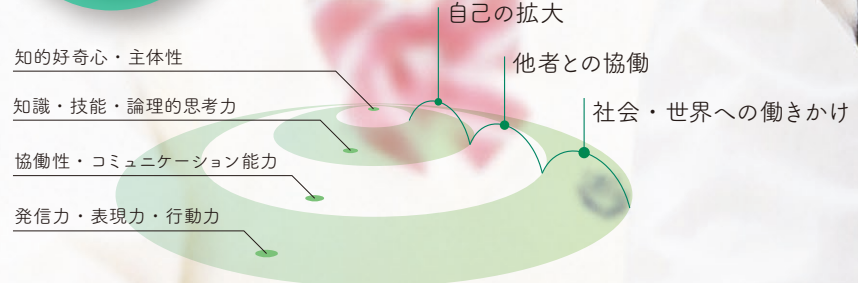
学びの楽しさを育む6年間

好奇心をもって楽しく学び、課題を解決する「ひらめき」を創造します



- 1 基本的な知識と技能
- 2 知的好奇心に基づく主体性
- 3 他者を理解し、協働する姿勢
- 4 論理的な思考力
- 5 豊かな表現力・コミュニケーション能力
- 6 力強い発信力と確かな行動力

自己実現のイメージ



Global EDUCATION

国際協力に必要な
コミュニケーション能力を育む

国境を超えて広く協働できるグローバル
リーダーの育成を目指します。



Programming EDUCATION

情報技術を用いた
自己表現や問題解決を目指す

プログラミング的思考（物事を順序立てて論
理的に考える力）を育み、問題の解決を図る
ことのできる人材の育成を目指します。



Science EDUCATION

東京農工大学の併設校である特長
を活かし、中・高・大が連携した
授業を展開

実験を多く取り入れ、自然現象や科学の知識
を深めることで、論理的に考える力や科学的
に実証する力を育てます。



6年間一貫教育

農大二中では、教育の3本柱を「STEAM教育」に広げ、時代を生き抜く力を育みます。



中等部3年間の主な授業時数

教科	1年	2年	3年	合計
国語	140	140	140	420
数学	210	210	175	595
理科	140	140	140	420
英語	210	210	210	630
社会	105	105	140	350
ICT	35	35	35	105

※色太字表記は標準時数で設定されている授業時間より多くなっています。

進路実現に向けて

最難関大学への合格を目指す

～生徒一人ひとりの進路希望にきめ細かく対応します～

進路目標

- 国立難関10大学
- 国公立大学医学部医学科
- 早稲田大・慶應義塾大など最難関私立大学

充実のキャリアサポート体制

担任・教科担当・進路指導部などがチームとして指導にあたります。

個別面談の実施

面談を定期的に行います。生徒一人ひとりにあった個別の指導やアドバイスをしています。また、生徒の様子をご家庭と共有する体制も整えています。

フォローアップ

数学や英語は学習内容も多いため、確認テストで到達度を確認。基礎の抜け漏れを防ぐフォローアップ講習を実施。仲間と教え合い、教員がアドバイスしながら学びます。

夏期講習・上位者講習

夏休み前半と後半に夏期講習を実施。また希望者を対象にハイレベル模試に向けた上位者講習なども実施しています。

Study Schedule

2025年度

農大二高中等部

実力養成期

充実期

農大二高『中高一貫コース』[2026年4月より]

応用発展期

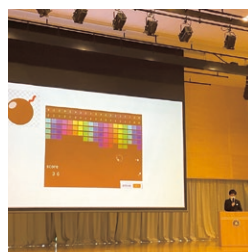
3本柱	中1			中2			中3			高1			高2			高3		
	GE [グローバル教育]			●ドラマアクティブラーニング			●グローバルチャレンジⅠ ●イングリッシュキャンプ ●Eムービーフェスタ			●英語スピーチコンテスト ●海外研修旅行Ⅰ			●グローバルチャレンジⅡ ●海外研修旅行Ⅱ ●グローバル学習					
	PE [プログラミング教育]			●Scratch			●MESH			●POV-Ray			●Python					
	SE [理科教育]			●味噌づくり実習 ●きのこ実習			●Nプログラミングコンテスト ●稲作体験学習 ●浅間方面研修 ●Nサイエンスコンペティション			●Nプログラミングフェスタ ●つくばサイエンスツアー			●Nプログラミングアワード ●農場研修 ●Nサイエンスツアー					
	キャリア教育			●職業人インタビュー ●進路ガイダンス ●社会人講演会 ●東京大学五月祭見学*			●キャリアスタディーズ(職場体験) ●東北大学見学*			●大学企業見学 ●経済・金融学習			●大学学部・学科ガイダンス					

※中等部生は、高校進学時に「一貫コース」への入学を前提としますが、中学3年次に内部試験を実施する予定です。 ※高入生(公立中学校等から高校へ入学する生徒)が「一貫コース」に入学することはできません。

*希望者対象の行事です。



合唱コンクール (中1～3)
クラスの枠を超えた合同合唱は、学年がひとつになって、大きなパワーを感じます。



Nプログラミングコンテスト (中1～3)
東京情報大学と連携し、ICTの授業で学んだことを生かして作品制作を行います。



きのこ実習 (中1)
東京農業大学の先生から「菌類について」の講義を受け、その後、実際に農場見学・栽培をします。



浅間方面研修 (中2)
理科で学んだ知識をもとに、災害学習の観点から見学します。



つくばサイエンスツアー (中3)
茨城県での校外研修。宇宙開発や素粒子物理学など最先端の科学研究にふれます。



大学・企業見学 (高1)
実際に見学することにより、進路目標を明確にして、日々の学習につなげます。



Nサイエンスコンペティション (中1～3)
理科学分野を題材として、設定したテーマについて実験をします。



味噌づくり実習 (中1)
東京農業大学の先生から「発酵について」の講義を受け、その後、実際に大豆を仕込んで数ヶ月かけて完成させます。



ドラマアクティブラーニング (中1)
英語による劇を通じて、自己を表現するスキルが向上します。



稲作体験学習 (中2)
川場村において田植えと収穫体験を行います。



海外研修旅行 (中3)
行き先は台湾です。世界の産業や異文化に触れ、現地の学生と交流します。



グローバル学習 (高2)
海外の方との交流で、コミュニケーション能力が向上するとともに、他国の文化や価値観を知るきっかけにもなります。

教育プログラム

好奇心があれば、選択肢は広がる

Onderneming is de beste meester. Voor de Nier Ameri. van zijn vriende

「冒険は最良の師である」榎本武揚の自筆

Ernst Komatsu

明治初期、近代科学の知識と卓越した国際感覚で、日本を近代化へ導いた榎本武揚。その伝統をもとに、農大二中では、時代の急速な変化に対応できる、冒険心を忘れない人間力を育みます。



東京農業大学 建学の祖 榎本 武揚

教員の取り組み

【三位一体の学習指導】

担 教 科 担 任	進 路 指 導 部	担 当	
		担 当	担 当
		●先進校視察 ●校内研修	●大学入試研究 ●校外研修
		●大学入試の変化に対応した体系的、段階的指導 ●難関大学合格に向けた教科指導	

学びの
サイクル

生徒への取り組み

【学習指導の基本的な考え方】

- ① 学ぶことが楽しいと感じる授業
- ② レベルが高く、分かりやすい授業
- ③ やる気のある生徒を伸ばす環境づくり
- ④ 「分からない」をつくらないフォローアップ体制



新たな価値を生み出す 探究活動

総合的な学習の時間を中心に探究学習「Noni Innovation 探究（NI探究）」を実施しています。5年間で大きく2つに分け（NI探究IおよびII）、探究活動を展開していきます。

社会で起きている問題に向き合い、解決する力や仲間と協力する姿勢を身につける

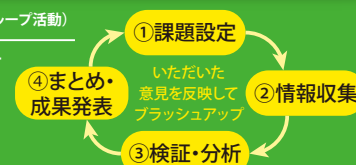
NI探究 I 身近な問題に関する探究活動

中1 → 中2 → 中3（前期）

- 高崎市が抱える問題に対して、解決策を提案する
- 探究の成果を論文にまとめる

【主なテーマの例】（4名程度のグループ活動）

- 高崎市のリサイクル向上について
- 高崎の梅「白加賀」の知名度を上げるために
- 高崎バスタを広めるために



NI探究 II アントレプレナーシップ型探究活動

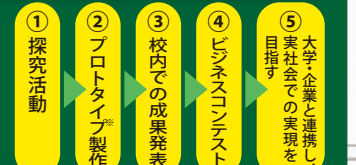
中3（後期） → 高1 → 高2

- 自ら課題を発見し、解決のための商品やサービスを生み出す
- 考案したサービスや商品を国内や海外で発表する
- 大学や企業と連携した探究活動

【主なテーマの例】

- ゴミからプラスチックの代替品を
- 農業食品ロスを減らそう

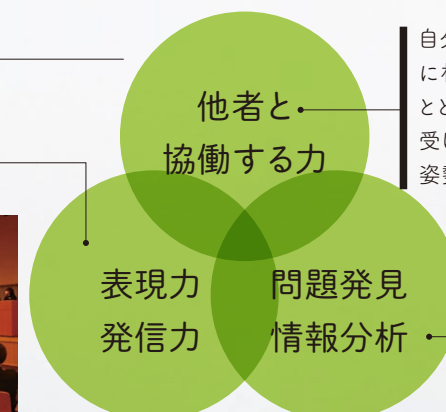
※プロトタイプとは、完成品を作る前のモデルや見本のことです。



「アントレプレナーシップ」は起業家精神ともよばれ、「さまざまな変化に対して、与えられた環境のみならず自ら行動を起こし、新たな価値を生み出すこと」です。

探究を通して育む力

ディスカッションやプレゼンテーションを通して、表現力や発信力を高める。また、論理的に説明できる力を身につける。



自分の考えをもち、論理的に相手にしっかりと伝えるとともに、異なる価値観を受け入れ、他者と協働する姿勢を身につける。



客観的な情報を整理し、本質的な課題を見つける力を身につける。

Teacher's Message

自ら行動する6年間で「一生の宝物」になる。

「総合的な学習の時間」は、物事を主体的に考え行動できる力を養うための時間です。高校2年までの5年間を通した課題解決学習である「NI探究」では、探究発表や論文作成を通じて、現状を分析して課題を発見し、問題を解決する力や、自分の考えを適切に伝え、他者と協働する姿勢が身につきます。

社会科／小林 量平 先生

Student's Voice

私は「ヤングケアラーの学習について」というテーマでNI探究を行っています。ポスター資料を作成することは難しいですが、グループの仲間と意見を出し合いながら活動できるので心強いです。

中村 希さん 2年
（高崎市立城東小学校出身）

Mathematics

数学

体系的に学習を進めることで
どこまでも先へ
時間をかけて、ていねいにサポート

中学校の内容に加えて関連する高校の学習内容も取り入れながら進める授業で、深い学びを実践します。先取り学習は負担が大きいと思われがちですが、十分な時間（朝学＋授業＋放課後のフォローアップ）を確保しているので、理解が深まるまでじっくりと学習できます。

数学的な学習活動を楽しみながら、課題解決力を身につけます。特別授業では体験型の学習を行い、生徒の興味・関心を育てます。

Topics 数学ジュニアオリンピックに参加

希望者を対象に実施し、仲間と協力して教え合いながら対策を進めます。また、参加者の中には実用数学技能検定に挑戦する生徒もあり、中等部2年生が1級を取得しました。

体系的な学習によるメリット

通常の6年間	農二の6年間
中1	中1／体系1
中2	中2／体系2
中3	中3／体系3
高1	高1／体系4
高2	高2／体系5
高3	高3／受験対策

一週間の数学授業時数（例・中1）

	M	T	W	T	F	S
朝	●	●	●	●	●	●
1	●					
2		◎		●		
3						●
4					◎	
5			●			
6						
放		●			●	

- 朝学／定期試験や模試に向けて、特別強化期間があります。
- 代数・◎幾何／毎日の授業で数学の学習を習慣化し、演習を繰り返し行うことで発想力を培います。
- フォローアップ／目標点に届くよう、基本内容から徹底的に反復練習を行います。

Teacher's Message

課題発見・解決力や
論理的思考力を身につける

最近の社会問題は複雑で難しいと言われます。これらを解決するためには例えば、抽象的であるものは具体的にし、複雑に絡んでいるものは細かくほどいて考えることが有効です。また、プログラミングによって作業を効率化することも今では当たり前の技術です。これらはすべて、数学的思考力のもとに成り立っています。

数学科／佐藤 広大 先生

Science

理科

身近な「ギモン」が
未来を切り拓く「キッカケ」になる

身近な自然現象の「なぜ」に対し興味をもち、仮説を立て、考える力を養います。そのために観察や実験を行い、その結果をもとに「なぜそうなるのか」という理由を自分なりに考えます。ただ知識として覚えるだけでなく、論理的にとらえる力を身につけます。

中学校で履修すべき内容のほかに高校の内容も一部発展的に扱います。

Topics N-Science Competition

提示される課題に対して、グループごとにアイデアを出し合い挑戦します。科学的探究心と、ものづくりの楽しさを体験します。

【6年間の流れ】（2025年）

学年	学習内容
中1	①身のまわりの自然現象に興味を持つ。 ●フィールドワークや観察を通した自然とのふれあい ●「仮説⇒検証⇒考察⇒まとめ・発表」を重視した実験
中2	①最新の科学技術研究にふれる。 ●企業や研究機関、東京農業大学との連携
中3	①自分の興味のある分野について研究する。 ●併設校や校外の研究発表会への積極的な参加
高1	①「生物基礎」「物理基礎」を履修。 ②大学や研究機関を訪問し、先進的な研究内容にふれる。（希望者）
高2	①「化学」と「物理」または「生物」を履修。 ●各種オリンピック等への出場 ②興味のある分野の研究を掘り下げ、論文にまとめる。（希望者）
高3	①身につけた知識を体系的にまとめ、論述する力を培う。 ②演習を通じて、大学入試に必要な学力を確かなものにする。

Teacher's Message

実験や観察を通して
理論を体系化
未来をつくる礎に

理科（科学）という学問は、身のまわりの自然現象について観察や実験を通して調べ、それを体系化していく学問です。つまり「自然の声を聴き、それに寄り添っていく」ことこそがこの学問の役割だと言えます。中等部の理科の授業では、まず理科に興味を持ち、実験や観察を通して自然現象の性質を確かめていきます。そして高校では物理・化学・生物・地学に分かれて理論体系を学び、大学入試へとつなげていきます。

理科／星野 昌一 先生

Information and Communication Technology

ICT

週1時間の授業で段階的に
プログラミング的思考を身につける

学年	学習内容
中1	Scratch アニメーション・ゲーム制作
中2	MESH 7種のセンサーを使った課題解決学習
中3	POV-Ray 3DCG制作

並行してITリテラシーの向上を目的にITパスポート試験の学習も行います。その後、高校における情報Ⅰ、Pythonプログラミングに接続していきます。



ホタテの解剖

English

英語

コミュニケーション活動を重視した指導「CEEL[※]」を通じてグローバル社会に対応する英語力を身につける

英語の4技能（「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」）をバランスよく身につけ、外国人数員と日本人教員の連携により、英語でコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身につけます。

※ CEEL：Communicative Enriching English Learning
4技能を統合した豊富なコミュニケーション活動を取り入れた指導

Topics

英検取得率（現中3生の中2終了時点）

英検準2級／33名（39％）

英検3級／84名（99％）

（2026年3月現在）

具体的学習と目標

学年	学習内容	目標
中1・中2	- 基礎的な語彙力、文法力の習得 4技能のスキルアップ 4技能統合型の豊富なインプット、アウトプット活動。 - コミュニケーション能力の向上 - 外国人数員と積極的にコミュニケーション。	英検 3 級
中3・高1	- 発展的な語彙力、文法力の習得 4技能のスキルアップ ＋思考力・判断力・表現力の向上 - 読解力・速読力の向上	英検準 2 級 中 3 の終わりまで 英検 2 級 高 1 の終わりまで
高2・高3	- 活用できる語彙力・文法力の習得 - 受験対策 - 国内外の難関大学受験のための豊富な演習量を確保する。	英検準 1 級 高 2 の終わりまで



英会話の授業

外国人数員との少人数の英会話を週1時間実施。

Teacher's Message

グローバルな視点を持ったリーダーへ

英語力の向上を目指しながら外国の文化や考え方の違いを学びます。それによって現代における多くの情報を相対化して考えることができるグローバルリーダーを育てます。

授業では、英語でコミュニケーションをとりながら外国語を学ぶことの意義と面白さを伝え、主体性を持った学びに重きを置きます。

英語科／西 太一 先生

Japanese

国語

豊かな語彙力と論理的な思考力で共感し豊かに想像する力を養う

多くの文章にふれることで、さまざまな語彙や修辞法を身につけ、言語運用能力を高めます。また、教員との対話や話し合い活動、プレゼンテーションや小論文などの学習を通じ、「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」の言語の三領域を発展させます。

基礎学力の定着と発信力の強化

学年	学習内容
中1・中2	● 文章の構成や展開を意識した読解 ● 基本的な古典の表現や文法事項の習得 ● 漢字・語句などの語彙の増強 ● 口語文法 の理解 ● 書写
中3・高1	● 近代小説の解釈 ● 抽象的な説明的文章の理解 ● 文語文法・漢文句法の完成 ● 古典
高2・高3	● 近代思想とそれに対する批判の理解（探究） ● 速読を意識した読解 ● 知見や人間・社会、自然と結びつけた古典の解釈（探究） ● 進路目標に向けた演習

Teacher's Message

考えを理解する姿勢に国語の源がある

言葉は必要不可欠なものです。言葉を使って物事を考え、気持ちを表現し、考えや思いをやりとりします。また、言葉があることによって文化や伝統を継承し、未来を創造することができます。言語文化に関する知識を増やし、技能を身につけ、的確な理解・表現ができるように学習を進めていきます。



国語科／鈴木 友理 先生



Social Studies

社会

世界を知る

日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係などの理解を深めます。社会における課題の解決に向けて、思考・判断したことを説明・議論する力を養います。



【6年間の流れ】（2025年）

学年	科目	学習内容
中 1	【地理・歴史】	● フィールドワーク、グループワークの推進
中 2	【歴史・公民】	● グループワーク、ディベートの推進
中 3		● 模擬講義と会議、模擬選挙、模擬裁判の実施
高 1	【歴史総合・地理総合】	● 中等部 3 年間の基礎知識をもとに探究を深める ● テーマ型発表
高 2	【世界史・日本史・地理・公共】	● 大学入試を見据えた基礎力の完成 ● 大学受験に向けた対策の早期スタート
高 3	【世界史・日本史・地理・政治経済】	● 大学入試に向けた本格的な対策・演習 ● 難関国公立・私立大学の論述問題への対応

Teacher's Message

「覚える」ではなく「理解する」

科目としての「社会」は、「暗記科目」ととらえてしまいがちです。しかし、「社会」は暗記力を求めているわけではありません。中等部では、地理・歴史・公民における多くの事象を取り上げ、「なぜこのような事象が起こるのか?」、「現代とどのようにつながっているのか?」、「現代の課題とは何か?」といった視点を身につけたいと考えています。「そうだったのか!」という発見を重ね、「社会」の面白さを学んでいきましょう。



社会科／小林 量平 先生

学校行事 (2025年度)

授業やクラブ活動だけではありません。
一年を通してさまざまな行事があります。

※NI探究とは農イノベーション探究のことです。NI探究成果発表会(代表者)やNI DAY(全員)では活動発表を行います。

APRIL	MAY	JUNE	JULY	AUGUST	SEPTEMBER	OCTOBER	NOVEMBER	DECEMBER	JANUARY	FEBRUARY	MARCH
●入学式 ●新入生歓迎会 ●新入生オリエンテーション ●浅間方面研修(中2) ●クラス懇談会	●NI探究ワークショップ[味噌](中1)、[生物](中2) ●Team Building Camp(中1) ●劇団四季観劇教室(中2) ●つくばサイエンスツアー(中3) ●英語スピーチコンテスト(中3) ●アントレプレナー講演会(中3) ●プログラミングコンテスト ●授業公開	●N-Science Competition ●社会人講演会 ●親子キャリアガイダンス ●川場村田植え体験(中2) ●少年の主張 ●グローバルチャレンジ(中2)	●二高祭 ●個別面談 ●夏期講習 ●N-Science Field Trip[北海道]*希望者	●夏期講習	●東大ワークショップ(中1・2) ●川場村収穫体験学習(中2) ●キャリアスタディーズ(中3)	●NI探究ワークショップ[問題解決](中1) ●親子キャリアガイダンス ●NI探究ワークショップ[理化学研究所](中2) ●合唱コンクール ●授業公開 ●イングリッシュキャンプ[TGG, Tokyo Tour](中2)	●体育祭 ●NI探究ワークショップ[きのこ](中1) ●親子キャリアガイダンス ●台湾研修旅行(中3)	●ドラマアクティブラーニング[英語劇](中1) ●Eムービーフェスタ[英語ドラマ撮影](中2) ●N-Science Competition ●クラス懇談会	●職業人インタビュー(中2) ●上毛カルタCompetition(中2・3)	●東京研修(中1・2) ●プログラミングフェスタ ●授業公開	●球技大会 ●NI DAY[成果発表会] ●日本文化体験 ●オーストラリア語学研修*希望者 ●卒業式

春休み

夏休み

冬休み

春休み



海外研修旅行

世界を知ることによって多様な価値観に気づき
相互理解の大切さや新たな自分の発見へとつながります

現地の人々とのコミュニケーションや日常では味わえない異文化体験をすることで国際感覚を養います。さまざまな国の文化や歴史、考え方や生活習慣をより深く知ること、改めて自国への認識を深めます。



School Uniform Collection

wear concept

制服はコシノヒロコのデザイン
選べる2色で組み合わせを楽しめます

男子はブレザーに、女子はブレザーとチェックのスカートに、それぞれ2色のインナーカラーを組み合わせることができます。夏服は白と紺のポロシャツ、ニットは白と紺のベスト、グレーと紺のセーターからセレクトできます。女子のストラップもあります。

※リボン、ネクタイ以外、高校進学時も制服は変更ありません。



リボン

ネクタイの刺繍

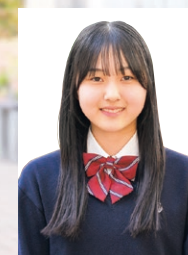
ボタン



ポロシャツは男女ともに白と紺を選べます。



ベストは紺と白を選べます。



セーター（紺）

女子のソックスにはミドル丈もあります。

sportswear

機能性と耐久性を兼ね備えた
男女兼用デザイン

体育着はスクールカラーの
緑のトップスと濃紺のパンツ、
(株)デサント製を採用。



生徒の一日

限られた時間をどうマネジメントするかは自分次第！

School Life



スタート

自転車やバスを利用して通学。

～8:30

8:30～
8:40



朝学

読書や英語、数学のドリル学習を行います。



朝のホームルーム

元気なあいさつでスタート。提出物の回収や係からの連絡など生徒が主体で進めます。

8:40～
8:50

8:50～



午前の授業

1時間目は英語。この日は、複数の外国人の先生と英会話。4～5名のグループに分かれて、積極的にコミュニケーションをとります。

1時間目 8:50～ 9:40

2時間目 9:50～10:40

3時間目 10:50～11:40

4時間目 11:50～12:40



12:40～

お昼休み

教室で友達と一緒に弁当を食べたり、天気の良い日は外でおしゃべりしたり、楽しいひとときです。購買でパンを買うこともできます。



13:20～



授業中は先生の説明を受けて、生徒同士で意見を交換しながら考えを深めています。

午後の授業

6時間目はICT。週1時間、専門の先生から指導を受けています。

5時間目 13:20～14:10

6時間目 14:20～15:10

15:10～
15:20



帰りのホームルーム

帰りも生徒主体で進行します。日直は最後にスピーチを行っています。



岡部 環奈さん 2年
(高崎市立入野小学校出身)



清掃

週ごとに担当場所が変わります。班長を中心に毎日反省会を行っています。



15:20～
15:35

15:35～



放課後

放課後はゆとりある環境と自由な雰囲気の中で、自学習や講習、部活動などにバランスよく取り組む時間。自分の可能性を広げる時間として有効に活用します。



1年／時間割 (実施例)

	月	火	水	木	金	土
1	道徳	数学(代数)	体育	特別活動	英語	社会
2	数学(幾何)	英語	社会	英語	社会	数学(代数)
3	国語	理科	音楽	理科	体育	国語
4	数学(代数)	英語	国語	理科	数学(代数)	英語
5	理科	国語	美術	体育	技術	
6	英語	ICT	数学(幾何)	総合的な学習の時間	家庭	

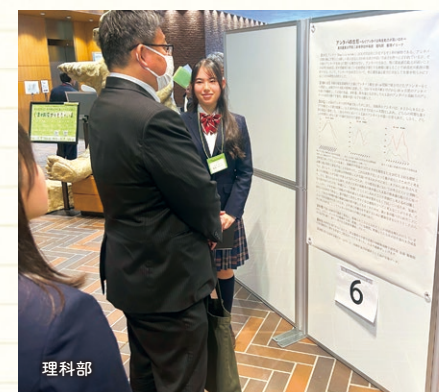
一日、一日の積み重ねやさまざまな体験を通して豊かな創造力を養えます。教室や部活動でも互いに刺激し合い深く広く学び合える仲間にも出会えます！

中尾 あきさん 2年
(東吾妻町立岩島小学校出身)



部活動紹介

競技や種目、活動内容により、中学生のみでの活動、高校生と共に活動などさまざまですが、新たな才能を輝かせる場としています。なお、部活動の加入は任意です。



理科部

16の文化部

- JRCボランティア部
- 放送部
- 新聞部
- 理科部
- 書道部
- 茶道部
- 美術部
- 英語部
- 箏曲部
- 音楽部
- 映画研究部
- 競技かるた部
- ITC(パソコン部)
- 華道部
- 文芸同好会
- 鉄道研究同好会

9つの運動部

- バレーボール部
- バドミントン部
- サッカー(フットサル)部(男)
- バスケットボール部(女)
- 空手道部
- 剣道部
- 柔道部
- 駅伝部(男)
- ゴルフ部



バレーボール部(女子)



ITC(パソコン部)



バレーボール部(男子)



ゴルフ部

放課後は部活動に励む生徒が多い学校です。勉強だけでなく、課外活動にも積極的に取り組むことが、学校生活や人間関係を充実させるコツです。

三好 賢士さん 3年 [ゴルフ部]
(高崎市立寺尾小学校出身)



バスケットボール部

施設と交通のご紹介



中部部校舎



3 ICTルーム



4 学年集会室



1 教室



2 アクティブラーニングルーム



5 技術家庭科室

清潔感のある校舎、充実の設備
生徒一人ひとりが、未来を切り拓く力を養える環境



6 武揚ホール

6 武揚ホール

講演会や学年集会を行うほか探究学習の発表などでも利用します。



8 自彊室（自習室）



9 テニスコート



7 図書室



10 メインアリーナ



11 購買



12 カフェテリア



13 時敬グラウンド

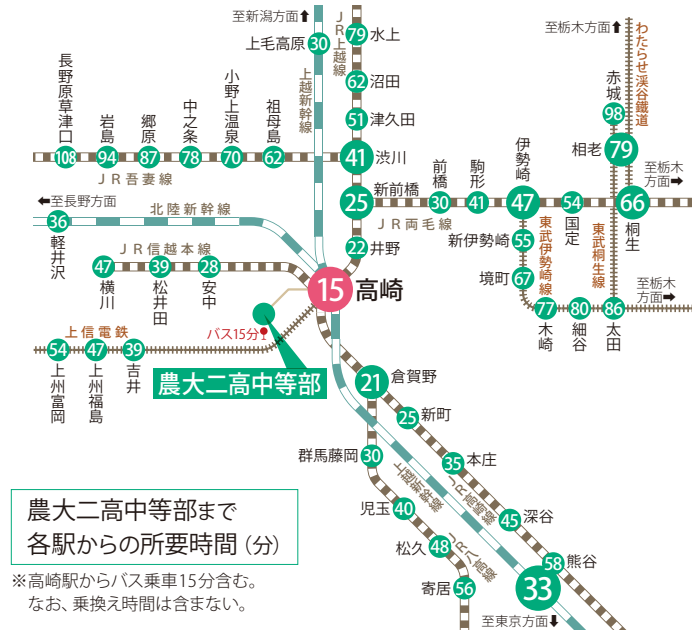
- 1 教室**
広々とした教室にはプロジェクターを設置。黒板も可動式で見やすい設計です。
- 2 アクティブラーニングルーム**
可動式の机やイス、ホワイトボード、プロジェクターを用意。さまざまな形でアクティブラーニングを実施します。
- 3 ICTルーム**
40台のデスクトップPCを設置。大型スクリーンで授業を行い、PC操作やプログラミングを学びます。
- 4 学年集会室**
学年集会や講習を行う大教室。放課後には自習室としての利用も可能。
- 5 技術家庭科室**
可動式の机や技術の授業で使用する機械を設置。
- 6 武揚ホール**
約600人を収容し、多目的に使うホール。東京農大創設者・榎本武揚先生の名前をいただきました。
- 7 図書室**
授業や自主学習にも活用されています。生徒に大人気！

- 8 自彊室**
生徒の自主学習を支える自習室です。農大精神を表す言葉のひとつ「自彊不息（じきょうやすまず）」が名前の由来。
- 9 テニスコート**
砂入り人工芝のコートです。
- 10 メインアリーナ**
体育の授業だけでなく、入学式や卒業式なども行います。
- 11 購買**
必要な学用品はひと通り揃っています。毎日届くパンは、種類も豊富で生徒に大人気です。
- 12 カフェテリア**
メニューが充実しています。管理栄養士がバックアップ。美味しいだけでなく栄養バランスもバッチリです。
- 13 時敬グラウンド**
東京農大初代学長・横井時敬先生の名前をいただきました。陸上競技用トラック、100m直線レーンを備えています。

キャンパスマップ



交通アクセス



農大二高中等部まで
各駅からの所要時間（分）
※高崎駅からバス乗車15分含む。
なお、乗換え時間は含まない。

「農大二高」下車
高崎駅西口バス乗り場
6 上信バス「農大二高経由 鶴岡団地行き」
7 群馬バス「南陽台行き」
8 市内循環バスぐるりん「観音山線」
上記をご利用ください。

令和9年度入試概要(募集定員/90名)

	試験日	試験科目
第1回	令和8年12月13日(日)	【国語】+【算数】
第2回	令和9年1月17日(日)	【理社総合】+【算数】
第3回	令和9年2月14日(日)	【国語】+【算数】

※詳しくは、生徒募集要項でご確認ください。

オープンスクール [小学校5・6年生対象]

	実施日	内容
第1回	7月25日(土)	●学校紹介 ●体験授業 ●入試説明
第2回	7月26日(日)	両日ともに「午前の部」「午後の部」を実施



詳細については、
本校ホームページをご確認ください。
オープンスクール・説明会等は、
すべて事前申し込みが必要です。



プレテスト [小学校6年生対象]

実施日	実施科目
8月20日(木)	【国語】+【算数】

学校説明会 [小学校4・5年生対象]

実施日	内容
11月21日(土)	●学校紹介 ●体験授業

入試説明会 [小学校6年生対象]

実施日	内容
第1回 9月12日(土)	●プレテスト結果報告 ●入試説明
第2回 10月10日(土)	

入試準備説明会 [小学校4・5年生対象]

実施日	内容
令和9年3月13日(土)	●学校紹介 ●入試結果報告

農大二中公式LINE

説明会や入試に関する最新情報を随時配信中です。



加藤秀隆校長から

農大二中は、入学する皆さんの「学びたい」という気持ちに応えるため、さまざまな仕組みを用意しています。特にグローバル教育や理科教育、ICT教育などでは体験的な学習を多く取り入れ、さまざまな活動を通じて生徒一人ひとりのチャレンジ精神を育てます。また、総合的な学習の時間や学校行事では、仲間と協力して目標を達成する「チームワーク力」が身につきます。一生懸命に学校生活を送ることで、皆さんの好奇心はさらに膨らみ、やりたいことがどんどん増えていきます。できることが多くなったと感じると、自分の力を試してみたくなり、積極性が出てきます。農大二中はすべての生徒が力を最大限に発揮できるよう全力でサポートします。皆さんの入学を心よりお待ちしております。一緒に楽しく、そして深く学びましょう。



学校法人 東京農業大学

東京農業大学第二高等学校中等部

〒370-0864 群馬県高崎市石原町3430番地 <https://junior.nodai-2-h.ed.jp/>
Tel.027-323-1483 Fax.027-323-7491